

恋人の聖地一里野

洋風シンボル登場

約三・五億。今夏にも鐘を取り付ける予定。市がガゼボと鐘の費用計約百五十万円を助成した。

ガゼボは鉄骨造り。一辺本の柱を建て、六角すいの床に六角形の床に六屋根が載せてある。高さは

ンドルナイトなどのイベントをしてきたが、ガゼボ完成を機にさらに多くのカッブルを迎え入れていきたい」とあいさつした。

穴田会長、竹内正隆市観光文化部長ら七人が、恋人の聖地にふさわしくハート形のマスコートを付けたピンクのテープをカットした。同協会は金沢ウエディング協同組合（金沢市）と高原ウエディングをPRし、結婚式や披露宴などの誘客を図っている。

白山市尾添の一里野公園「夏つばきの丘」で2日、ガゼボ（西洋風あずまや）の完成式があった。一里野温泉は白山温泉郷として2010年4月、NPO法人「地域活性化支援センター」から「恋人の聖地」に選定されており、ガゼボは聖地のシンボルになりそうだ。（松本孝幸）

六角すい屋根のガゼボ



ガゼボの完成式でテープカットをする穴田会長ら
白山市尾添の一里野公園で